

2022年1月19日
徳島市上下水道局
四国電力送配電株式会社
第一環境株式会社

徳島県徳島市における電力スマートメーターシステムを活用した 水道メーター遠隔検針の実証試験に関する協定締結について

徳島市上下水道局(上下水道局長 久米好雄)、四国電力送配電株式会社(取締役社長 横井郁夫)、第一環境株式会社(代表取締役社長 岡地雄一)は本日、「電力スマートメーターシステムを活用した水道メーター遠隔検針の実証試験に関する協定」を締結しましたのでお知らせします。

本協定に基づき、徳島市上下水道局は、第一環境株式会社と協力して、水道検針が困難な箇所の電子式水道メーターに四国電力送配電株式会社が提供する無線通信端末を設置し、電力スマートメーターシステムを活用して、検針値や漏水などの警報の遠隔取得等に関する実証試験を行います。

また、3者は水道メーター遠隔検針を通じて、人口減少・高齢化社会による検針員不足問題への対応や、詳細な水量データを活用した宅内漏水の早期発見、見守りサービスなど利用者のサービス向上に資する検討を実施いたします。

3者は、今後もそれぞれが保有する知見やインフラを組みあわせ、新たな取り組みを実施することにより、水道事業経営の効率化および社会課題の解決に取り組んでまいります。

<お問い合わせ先> 徳島市上下水道局 お客さまセンター (088-623-5691)
四国電力送配電株式会社 企画部 (050-8801-3899)
第一環境株式会社 企画・開発本部 (03-6277-7690)

以上

○システムの概要

徳島市内の検針困難箇所のうち 2 か所を対象に、電子式水道メーターと四国電力送配電株式会社が提供する無線通信端末を設置し、1日1回1時間毎の指針値と各種警報を電力スマートメーターシステムに送信します。そして、徳島市上下水道局ならびに第一環境株式会社が送信されたデータを確認します。

なお、実証試験の期間は2022年1月から2023年12月を予定しております。

